

改善計画書

施設名 厚生館別館保育所（担当者 熊城・伊藤）

（作成年月日 令和 7 年 2月 25日 作成）

改 善 事 項 等									施設コメント
（施設として特に優れている点） やり続けてけること	1	各年齢の子どもたちが、園内を行き来する中で自然に交流し異年齢での交流も行われている。							
	2	送迎時や面談等を活用し、保護者が安心して子育てができるように、丁寧な関わりや対応を心がけている。							
	3	小規模園なので家庭的な保育が行われている。							
	4	部屋から園庭が見渡せるため子どもの姿が常に把握できる。							
	5								
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール（人・予算・情報・手順等）	担当	
すぐできること	1	経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進める。	職員一人ひとりが課題について認識し、説明出来るようになる。	半年	令和7年3月	令和7年9月	職員会議録などで課題を周知すると共に、口頭だけではなく、記録は書面で回覧し周知を徹底する。	所長、主任	
	2	実習生の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備する。	実習生の受け入れマニュアルを、公立保育所所長会で作成していく。	検討中			作成に向けて検討中	幼保支援課	
	3	ボランティアの受け入れについて基本姿勢を明確にし体制を確立していく。	ボランティアの受け入れに関するマニュアルを公立保育所所長会にて作成していく。	検討中			作成に向けて検討中	幼保支援課	
	4	子どものプライバシー保護に配慮した保育を行う。	保育支援場面での対応策について職員間で共通認識が出来るようにしていく。	検討中			作成に向けて検討中	幼保支援課	
	5	苦情解決の仕組みを確立し、整理・整備する。	市の書式を活用し、記録として残していくために整理・設備する。	3ヶ月	令和7年3月	令和7年5月	職員には職員会議などで仕組みについて周知する。	所長、主任	
	6	保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	市の書式を活用し、記録として残していく。	継続的	令和7年3月	令和7年3月	苦情があった場合は市の書式を活用して記録として残していく	所長、主任	
工夫すればできること	1	子育て経験者との連携が取れているか。	子育て経験者と積極的に交流を図る。	1年	令和7年3月	令和8年3月	3歳児までの保育所なので、交流が難しい環境にあるが、引き続き、散歩時や近所の方々や地域の祭りで会った方に積極的に交流していく。	所長、主任、担任	
	2	子どもの安全確保について地域との相互協力体制の構築を行っているか。	地域と積極的に交流を図る。	1年	令和7年3月	令和8年3月	近隣の方や自治会の方に積極的に声を掛け保育所の特徴などを知ってもらう機会を持つ。地域の祭りでは、保育所の敷地を貸す中で子ども達を含めた交流を図っていく。	所長、主任、担任	
	3	地域の環境保護に貢献しているか。	環境保護（SDGs）について年齢に分かりやすい絵本を取り入れ、興味を持てるようにする。	1年	令和7年3月	令和8年3月	絵本を読み聞かせ子どもが興味を持てるような年齢に合った活動を取り入れる。保護者に園だよりを通して、保育所での取り組みや環境保護について投げかけ一緒に取り組む。	所長、主任、担任	
	4								
	5								
予算化しないといけないこと	1								
	2								
	3								
	4								
	5								